

卒業生レポート

白石知子さん(昭和50年 教育学部中学校教員養成課程家庭科卒業)



大学卒業後、県内の中学校・小学校で教員及び管理職として勤務しました。退職後は、私立大学教育学部等で教鞭をとっています。卒業後約50年、児童・生徒・学生と直接かかわることができたことは大変幸せです。誰一人取り残すことなく全ての子供たちの可能性を引き出す教育への転換「令和の日本型学校教育」が出され、幼稚園から高等学校までの教員養成の重要性を強く感じています。ここ数年、管理部門にも携わり、経験豊かな上司から、少子化における時代に合った経営改革を学んでいます。

加藤丈司さん(昭和58年 医学部医学科卒業)



国富町健診にて
長田先生(泌尿器科元教授)に
ご一緒させて頂きました。

高間有紀さん(平成25年 医学部看護学科卒業)

私は、大学卒業後、看護師として宮崎大学医学部附属病院に11年間勤務しました。恩師に恵まれ、本年度から宮崎大学医学部看護学科の教員としてステップアップを目指しています。教育の難しさを実感しつつ、学生の成長には嬉しさを感じます。学生が大学生活を楽しみながら理想の将来像を描けるように、学生と一緒に成長していきたいと思います。



みなさん、卒業後、どのような人生を送っているのでしょうか。様々な分野で活躍している方や趣味を楽しんでいる卒業生をピックアップしました！



桑畠正仁さん(平成元年 工学部土木工学科卒業)



卒業から、宮崎県で社会インフラ整備の仕事をしています。全国の地震や洪水被害の報道を目にすると、住民の生活を守る責任に身が引き締まりますが、たくさんの卒業生と一緒に、地域社会に貢献できることを誇りに思っています。最近、生まれ変わった照葉樹林綾マラソンに、息子とエントリーしました。一緒に走るのは初めてなので、今から楽しみにしています。これからも大学とのつながりを大切にし、後輩たちの成長を応援していきます。

藏ヶ崎浩一さん(昭和49年 農学部農業化学科卒業)



卒業して50年。鹿屋市役所に37年間、社会福祉協議会等に3年間勤務し、63歳で父母の介護で離職。両親もすでに他界。息子(農学部卒)、2人の娘も近くに居住し、小・中・高・大と5人の孫に恵まれ、狩猟・釣・家庭菜園等趣味を謳歌中。昨年から船塚会鹿児島支部大隅会会長、今年から町内会長(世帯数約500戸)に就任。病院通いをしながら元気(?)に楽しく頑張っています。



永松日向さん(令和6年 地域資源創成学部地域資源創成学科卒業)



生まれも育ちも宮崎で大学卒業後、社会インフラに携わる建設コンサルタントの営業として福岡で働いています。社会人になったばかりで、大学生活との違いや仕事を覚えるのに大変な毎日ですが早く仕事ができるようにと頑張っています。仕事以外では同期と山登りに行ったり、料理に拘つたりとプライベートも充実させて楽しくやっています。就職して宮崎を出ましたが、宮崎での仕事もあるので地元に貢献できればと思います。



個性豊かな教職員・学生を紹介する連載記事「宮崎大学のひと」を掲載中。

編集発行

国立大学法人宮崎大学同窓会連合会事務局 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
■TEL(0985)58-7790 ■E-mail : dousou-rengo@of.miayazaki-u.ac.jp ■令和6年8月発行



宮崎大学のひと 検索



宮崎大学公式フェイスブック



宮崎大学公式 Instagram



Myah.TV



大豆油を主成分としたインキを使用しています

宮崎大学同窓会連合会ホームページ

宮崎大学 同窓会連合会

検索

宮崎大学同窓会連合会だより

vol.14



ご挨拶



宮崎大学同窓会連合会
会長 岩切 文昭

卒業生の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年は、待ちに待っていた「ホームカミングデイ」を開催し、懐かしい恩師や学友と交流・親睦を深めることができました。また、大学と同窓会連合会との相互の発展と連携につなげることができました。

特にオープニングの大学管弦楽団の演奏に始まり、学生の発表、先生の研究発表、そして懇親会でのチアダンス部の演技、抽選会など学部の垣根を超えての賑やかな楽しい交流活動を実感することができました。令和6年度は、医学部の開講50周年記念事業、農学部の創立100周年記念事業が予定されているため「ホームカミングデイ」の開催は見送ることになりましたが、次回を楽しみにして、益々大学と同窓会連合会が一つになって新旧の交流の輪が広がりますよう祈っています。

令和6年度ホームカミングデイ開催中止のお知らせ

4年ぶりの開催となりました令和5年度(第10回)ホームカミングデイは、多数の皆様にご参加いただき、盛会のうちに終了することができました。心より御礼申し上げます。

さて、宮崎大学では、令和6年度に、「農学部創立100周年」及び「医学部開講50周年」を迎えるにあたり、各学部(同窓会)で記念式典等を開催する予定です。そのため、宮崎大学同窓会連合会(宮崎大学共催)が主催する「宮崎大学ホームカミングデイ」の令和6年度開催は見送ることを決定いたしました。

ホームカミングデイの開催を心待ちにされていた皆様には誠に申し訳ありませんが、この周年事業は学部の歴史や成果を称える貴重な機会となりますので、ご理解いただき、学部のさらなる発展にご期待いただきますようお願いいたします。次回のホームカミングデイへのお越しを心よりお待ちしております。

学生の生活支援や教育研究活動のさらなる充実を目指して皆様からの寄附を受け付けています！

宮崎大学基金

www.miayazaki-u.ac.jp/kikin/

スマホからでも寄附ができます

問い合わせ先 宮崎大学企画総務部総務広報課

TEL.0985-58-7790



寄附をいただいた方には、宮崎大学の研究成果を活用して開発・製品化された「宮崎大学関連商品」を御礼の品として準備しています。

宮崎大学基金(一般基金)の寄附特典「宮崎大学関連商品」のお知らせ



宮崎大学関連商品ページ
www.miayazaki-u.ac.jp/kikin/



第10回

宮崎大学ホームカミングデイを開催しました

令和5年11月11日(土)



第10回 宮崎大学 ホームカミングデイを 振り返って

第10回 宮崎大学
ホームカミングデイ実行委員長
友松 重樹

令和元年に開催された第9回以降はコロナ禍のために中止となっておりましたが、第10回ホームカミングデイを令和5年11月11日に開催することができました。4年ぶりの開催ということもあったのかもしれませんが過去最高となる118名の方々にご参加いただきました。歓迎式典では、学生の「管弦楽サークル」による演奏に始まり、鯫島学長、岩切同窓会会長にご挨拶をいただきました。研究発表では、農学部学生と工学研究科生の2件の学生研究発表に続き、工学部機械知能工学プログラム川末 紀功仁 教授に、農林水産省「2021年農業技術10大ニュース」にも選定された「豚の体重が見えるメガネ(スカブター®)」についてご講演いただきました。懇親会では、ご参加いただいた同窓生と現役教職員との懇談の中、学生サークル「Daisy Girls」によるチアダンス、お楽しみ抽選会などがあり、盛会裏に終了することができました。実行委員、各学部同窓会、事務局等ご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。

修学支援事業基金による活動状況

○お得な食事で学生をサポート～ワンコインで栄養面から支援～ (令和5年10月～令和6年2月)

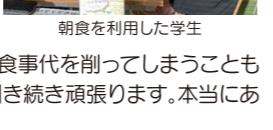
物価上昇などの影響で経済的に苦しむ学生の支援として、令和5年10月から令和6年2月にかけて、宮崎大学生活協同組合と連携し、学生食堂のメニューをワンコインで提供しました。

【木花キャンパス】100円朝食(1日限定200食)

おかげ、ご飯、味噌汁、小鉢といった通常500円相当になるバランスの良い定食メニューを、100円で毎月1週間提供しました。学生からは、「今回の企画を実現いただきありがとうございます。普段魚を自分で購入することができないので、メニューのチョイスも良かつたと思います。これを機会に朝食を摂ることを習慣化できればと考えています。」と感謝の声が寄せられました。

【清武キャンパス】100円総菜(1日限定100食)

唐揚げやチキン南蛮といった通常300円前後の人気惣菜を100円で毎月4回提供しました。学生からは「皆様のご寄附のおかげで、美味しいおかげを100円で食べることができます。物価高の影響で食事代を削ってしまうこともあったため、今回の企画は非常に嬉しく思っています。後期の授業も引き続き頑張ります。本当にありがとうございます。」と感謝の声が寄せられました。



○保存可能な食料品(2,000食)を 無料配付(令和5年12月)

物価上昇などの影響で経済的に苦しむ学生の支援として、カップ麺・缶詰・ジュースなど約1,000円相当分の食料品を1セットとして配布しました。学生からは、「保存が利く商品であるため、定期試験等の勉強する際の夜食にもできる。寄附いただいた皆様ありがとうございます。」と感謝の声が寄せられました。



学部別同窓会の活動報告・お知らせ

教育学部同窓会(木犀会)

工学部同窓会

●宮崎大学基金へ100万円と 工学部へ70万円(工学部学生 の教育支援)を寄附

7月1日、宮崎大学工学部同窓会から宮崎大学基金へ100万円と工学部へ70万円の寄附の贈呈式が執り行われました。鯫島学長と鈴木学部長から「学生の支えになるよう有効に使わせていただきます」と謝辞が述べられました。



○「母校創立第140周年記念同窓会」

- ・令和7年2月24日(月)10:00～
- ・ホテルニューウェルシティ一宮崎 会費:3000円

●教員採用試験2次対策指導

○令和6年7月19日(金)
教員採用試験2次対策指導を実施しました。今年は一次試験が一ヶ月前倒しになつたために、一日間で8名の木犀会会員が面接や模擬授業の指導を行いました。例年受講生には好評です。



一般社団法人 宮崎医科大学・ 宮崎大学医学部医学科同窓会(篠懸会)

令和6年度の代議員会を6月17日に講義棟102教室で開催しました。30名が出席し、議案の承認がされました。代議員会は、卒業生は各卒業年から1人、在学生は学生代表6人、現在58人で構成しています。今年度は開講50周年の節目の年ということで各卒業生、支部会およびOB会による懇親会を開催する声が届いております。懇親会開催の様子は、同窓会誌「篠懸35号」(12月発行)でお知らせいたします。



宮崎大学医学部看護学科同窓会

令和5年度は、役員会やミーティングを例年より多く開催し、また、広く在校生の意見をきく場も設け、今後の活動を活発にしていくための体制作りの強化に努めてまいりました。宮崎大学ホームカミングデイには多くの在校生にも参加いただきました。現在は、規約を改正し、新たに具体的な活動を計画しております。同窓会の活動および情報をお伝えしますので、今後も下記ホームページに是非アクセスをお願いいたします。↓

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/kangoalumni/>



●「2024年版みやざき就勝ガイド」 発行・配布

2024年版のみやざき就勝ガイドを11月にプログラムごとに配布を行いました。今回のガイドは従来に比べ、各企業のアピールポイントをより多く反映し、その情報量も今回からポータルサイトを活用することで多くの学生に公知できるよう工夫しました。

農学部同窓会(船塚会)

●令和5年度同窓会主催の「卒業生歓送会」を4年ぶりに実施し、13名の優秀学生に対して「同窓会長表彰」を行い、全員に記念品を配布しました。また、令和6年度の農学部、同窓会共催の新入生歓迎会は、大学全体の入学式終了後に実施し、國武農学部長の歓迎の挨拶、岩切同窓会長の激励の挨拶、新入生代表謝辞、最後に記念写真の撮影を行い、終了後に記念品を配布しました。



令和5年度卒業生歓送会
(優秀生表彰と記念撮影)

令和6年度新入生歓迎会
(岩切同窓会長激励の挨拶)

●令和6年度の通常役員総会を5月18日(土)、ひまわり荘で開催しました。本年度の参加者は岩切会長を始め副会長他、委任状参加者を含め総勢106名となり、盛大におこなわれました。昨年度実績並びに本年度の計画、予算案並びに新役員体制など承認議決されました。総会終了後、獣医学科教授池田正浩先生の講演、懇親会を実施しました。

地域資源創成学部同窓会

令和5年度は、学部主催の在学生と卒業生がつながる取り組みであるキャリアクロストークへの参加をはじめとして、在学生の進路を考えるお手伝いをさせて頂きました。令和6年度は、在学生と卒業生や卒業生同士がつながる機会を多くし、業種ごとのグループづくり等の活動に取り組んで参ります。

- 【予定活動等】
・在学生相談会
・同窓会内の近況報告(電子版)の作成
・同窓会の開催(年1回予定)

